

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 005	提案機関名 農業振興課
<b>要望問題名</b> 深刈り・中切り更新後の茶葉成分の含有量及び組織変化の解明と高品質化のための肥培管理技術の開発	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】  昨年、現地では放射能除染のため深刈り・中切りが県内全域で行われ、その結果、今年の一歩茶においては放射性セシウムが食品衛生法の新基準値を下回るまで低下した。 しかし、本県における深刈り・中切り更新後の茶樹の肥培管理に伴う茶葉中の有用成分含有量及びそれらの組織の変化は不明である。 そこで、除染対策として深刈り・中切り更新を行った茶樹における茶葉成分量と組織の変化を明らかにするとともに、葉面散布等、即効的で有効な肥培管理技術の開発をお願いしたい。	
<b>解決希望年限</b>	<input type="checkbox"/> 1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input type="checkbox"/> 農業技術センター <input type="checkbox"/> 畜産技術センター <input type="checkbox"/> 水産技術センター <input type="checkbox"/> 自然環境保全センター
<b>備考</b>	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	北相地区事務所研究課
<b>対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 調査指導対応 <input type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可		
<b>試験研究課題名</b> 茶園における放射性セシウムの動態解明と対策技術の開発 連年せん枝による茶葉成分変化の解明と肥培管理技術の開発			
<b>対応の内容等</b> 除染対策としての連年せん枝が、茶葉成分に及ぼす影響を解明するとともに、茶樹の早期回復を目的とした肥培管理技術を開発するため、以下の課題を実施します。 茶葉成分に対する影響の解明 肥培管理技術の開発 ・増肥と慣行施肥による収量と品質への影響調査 ・葉面散布による効果の検討			
<b>解決予定年限</b>	<input type="checkbox"/> 1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内		
<b>備考</b>			